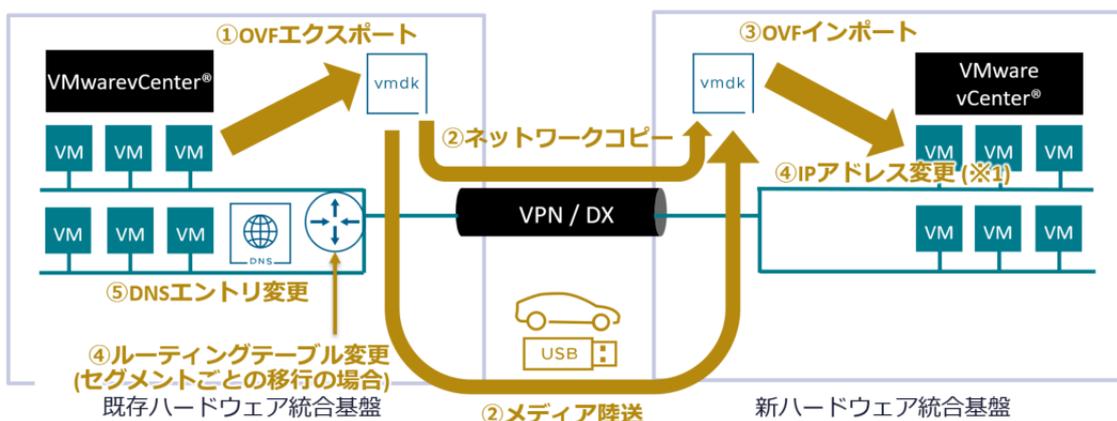


既存ハードウェア統合基盤 (JIP-Base) から次期基盤への移行要件について

現行のハードウェア統合基盤(JIP-Base：日本電子計算(株))から、次期ハードウェア統合基盤への移行に関する要件は、次の (1) ～ (3) のとおりです。

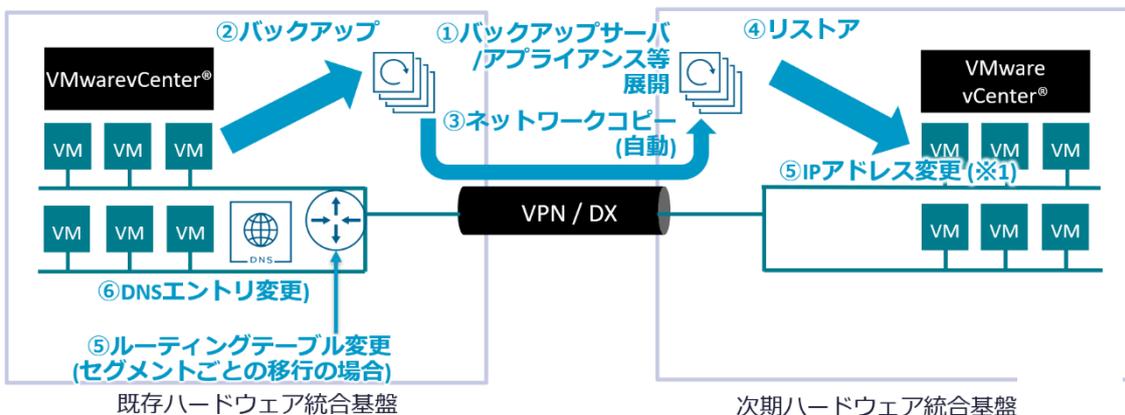
(1) OVF ファイルによる移行方法



No.	項目	内容
1	OVF ファイルのエクスポート作業及び作成場所	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ OVF ファイル作成作業は、日本電子計算(株)様で実施</li> <li>・ OVF ファイルは、日本電子計算(株)様のデータセンターに保存される</li> <li>・ 大容量で OVF エクスポートできない場合は、仮想マシンディスクイメージを直接抽出する予定です。</li> </ul> (vSphere 環境は、vmdk 形式、OracleVM 環境は img 形式となります)
2	作成された OVF ファイルは、どのように次期ハードウェア統合基盤に転送するか。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 次期ハードウェア統合基盤との間に回線を敷設することにより、転送可能です。</li> <li>・ ただし、日本電子計算(株)様のデータセンターに回線設備のハウジング費用及び既存ネットワーク機器への接続費用が必要となります。</li> <li>・ 初期費用(機器設置立会、既存ネットワ</li> </ul>

		<p>ーク機器との接続用配線および接続) 750,000 円 (税別)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ハウジング 利用料 月額 9,000 円 (税別)</li> </ul> <p>【1U のネットワーク機器 1 台】</p> <p>※費用は概算参考です。条件により異なります。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・なお、関東エリア、関西エリアともに回線敷設する場合、初期費用、月額費用はそれぞれのエリアで必要となります。</li> </ul>
3	OVF ファイルの抽出のタイミング及び複数の OVF ファイルの抽出	<ul style="list-style-type: none"> <li>・抽出タイミングは、別途相談</li> <li>・最大同時並行抽出は、2 から 5 程度</li> </ul>
4	DNS、ルーティングテーブル変更	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日本電子計算(株)様で実施</li> <li>・別途費用が必要。</li> </ul> <p>設定変更(41 セグメントあり。ネットワークセグメント毎に別日に実施を想定)</p> <p>8,000,000 円(税別)</p> <p>※費用は概算参考です。条件により異なります。</p>

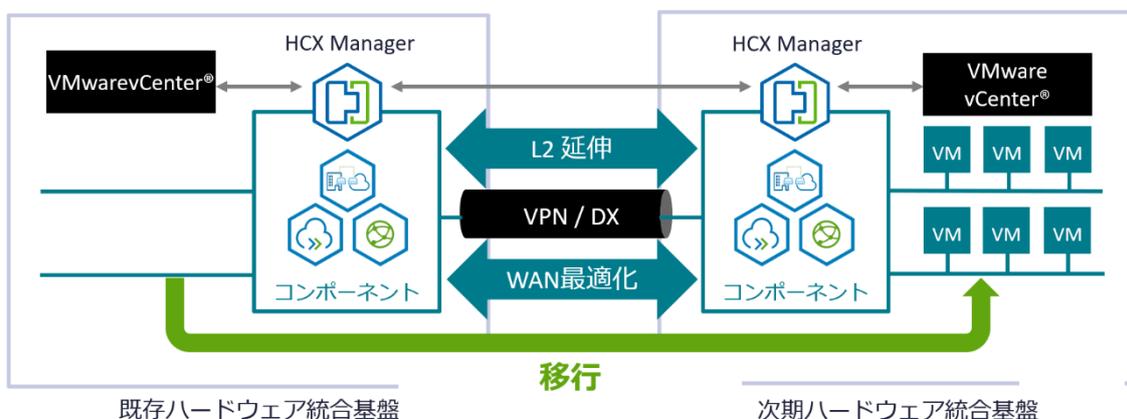
(2) バックアップソリューションによる移行方法



No.	項目	内容
1	既存ハードウェア統合基盤の vSphere で使用中のバックアップソリューションを移行目的での利用可能について	既存ハードウェア統合基盤の vSphere で使用中のバックアップソリューションを移行目的で利用することはできません。なお、日本電子計算（株）様からバックアップソリューションの製品名・ベンダー名の開示はされていません。
2	既存ハードウェア統合基盤内に、別途バックアップサーバ、もしくはバックアップアプライアンス等の展開について	<ul style="list-style-type: none"> <li>・サードパーティ製バックアップツール等を導入することは可能</li> <li>・ただし、既存ハードウェア統合基盤におけるハイパーバイザー管理サーバ(vCenter等)、物理サーバへのアクセスはできません。</li> <li>・また、既存ハードウェア統合基盤のゲスト OS イメージバックアップサービスと競合する場合は、調整が必要です。</li> </ul> <p>日本電子計算(株)のデータセンターに物理機器を設置する場合、ハウジング費用及び既存ネットワーク機器への接続費用が必要となります。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・初期費用(機器設置立会、既存ネットワーク機器との接続用配線および接続) 750,000 円 (税別)</li> <li>・ハウジング 利用料 月額 22,000 円(税別)</li> </ul> <p>※前提：既存奈良県専用ラック利用 4U 以内、電源 100V コンセント 600W 程度まで</p>

		<p>の利用(拡張工事なしで対応可能な範囲) 関東エリアのみ。 ※費用は概算参考です。条件により異なります。</p>
--	--	--

(3) VMwareHCX による L2 延伸を含めた移行方法



No.	項目	内容
1	HCX アプライアンスの展開時、使用時の権限について ・ 管理者権限(vCenter Server でのアプライアンス等を展開する際の操作。	Jip-Base におけるハイパーバイザー管理サーバ(vCenter 等)、物理サーバへのアクセスはできません。
2	HCX アプライアンスのインターネット接続要件について ・ HCX サービス向けのインターネット外部方向のみの接続(プロキシ経由可) ・ 業務ネットワークではなく、管理用ネットワークから、インターネット外部方向接続	Jip-Base におけるハイパーバイザー管理サーバ(vCenter 等)、物理サーバへのアクセスはできません。

※費用については下記までお問合せください。

日本電子計算株式会社

公共事業部関西ソリューション統括部

営業担当 辻

TEL : 06-6449-1653

Mail:nobuyuki\_tsuji@cm.jip.co.jp